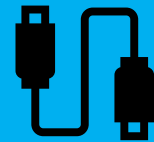


A photograph of four young men posing in a bright, modern indoor space. They are all holding large coils of blue fiber optic cables. The man on the far left is wearing a white t-shirt with 'EUREKA 1850 OAKLAND' printed on it and a blue face mask. The man on the far right is wearing a dark jacket, a white face mask, and a lanyard with an ID badge. All four are striking a similar pose, with one leg raised and one hand pointing. A large blue banner with white text is overlaid at the bottom of the image.

JANOG52 ケーブルリングチーム

九州産業大学 式町龍聖

自己紹介



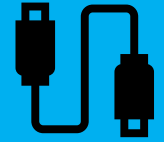
九州産業大学
理工学部 情報科学科 4年

式町 龍聖
SHIKIMACHI RYUUSEI



ケーブルリングチームについて

メンバー紹介



寺田 孝司

TERADA
KOJI

KADOKAWA Connected



佐藤 大地

SATO
DAICHI

長崎県立大学



桑原 武瑛志

KUWAHARA
MUSASHI

麻生情報ビジネス専門学校



田邊 一弥

TANABE
KAZUYA

麻生情報ビジネス専門学校



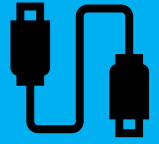
式町 龍聖

SHIKIMACHI
RYUUSEI

九州産業大学

ケーブルリングチームについて

チームミッション

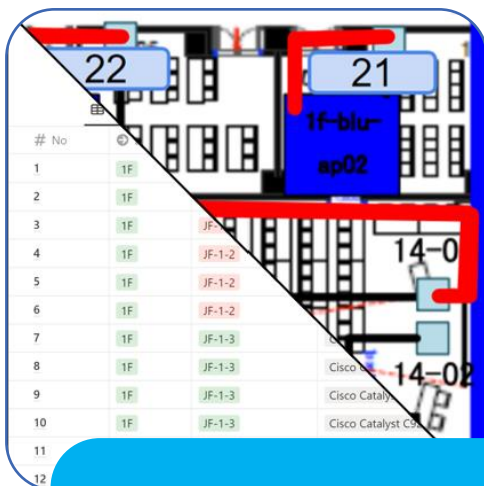
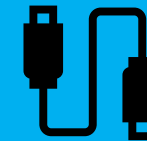


- L2/L3チームとAP・監視チームの配置を元にしたケーブルリング設計
- メタルケーブルの作成
- 会場配線と養生方法の確認



活動内容

活動の概要



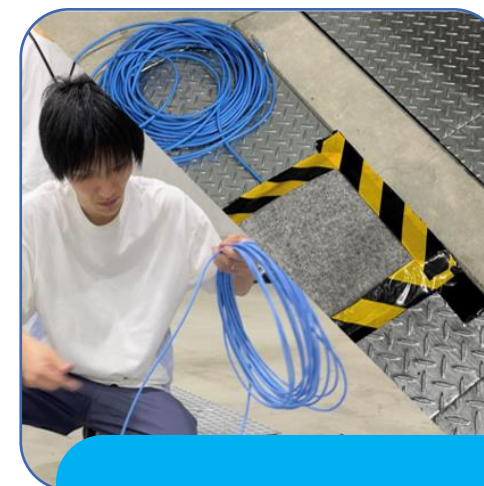
事前準備

- 結線表
- ルート図



ホットステージ

- ケーブル作成
- タグ付け

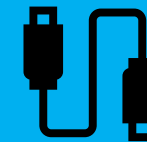


Day0~Day3

- 配線
- 会期中のメンテ

活動内容

ケーブル結線表の作成

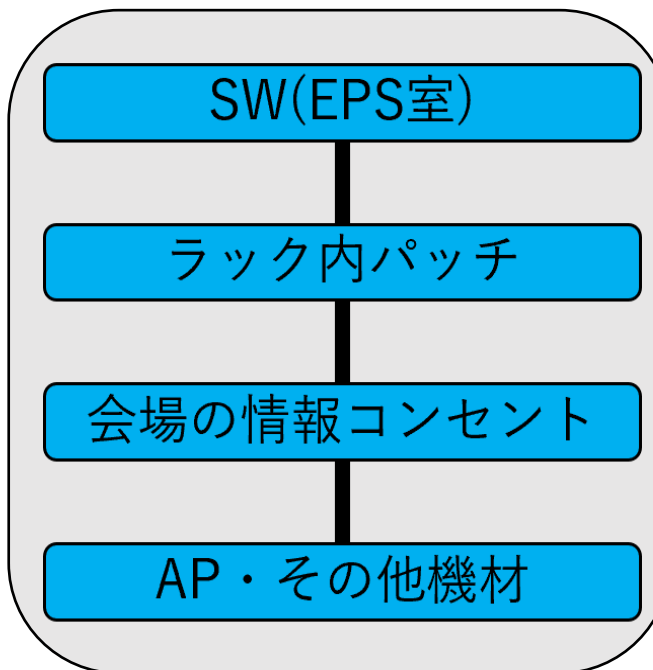


🔧 ケーブル結線表

出島メッセ長崎で構築する機器やパッチ間の物理ケーブル接続情報

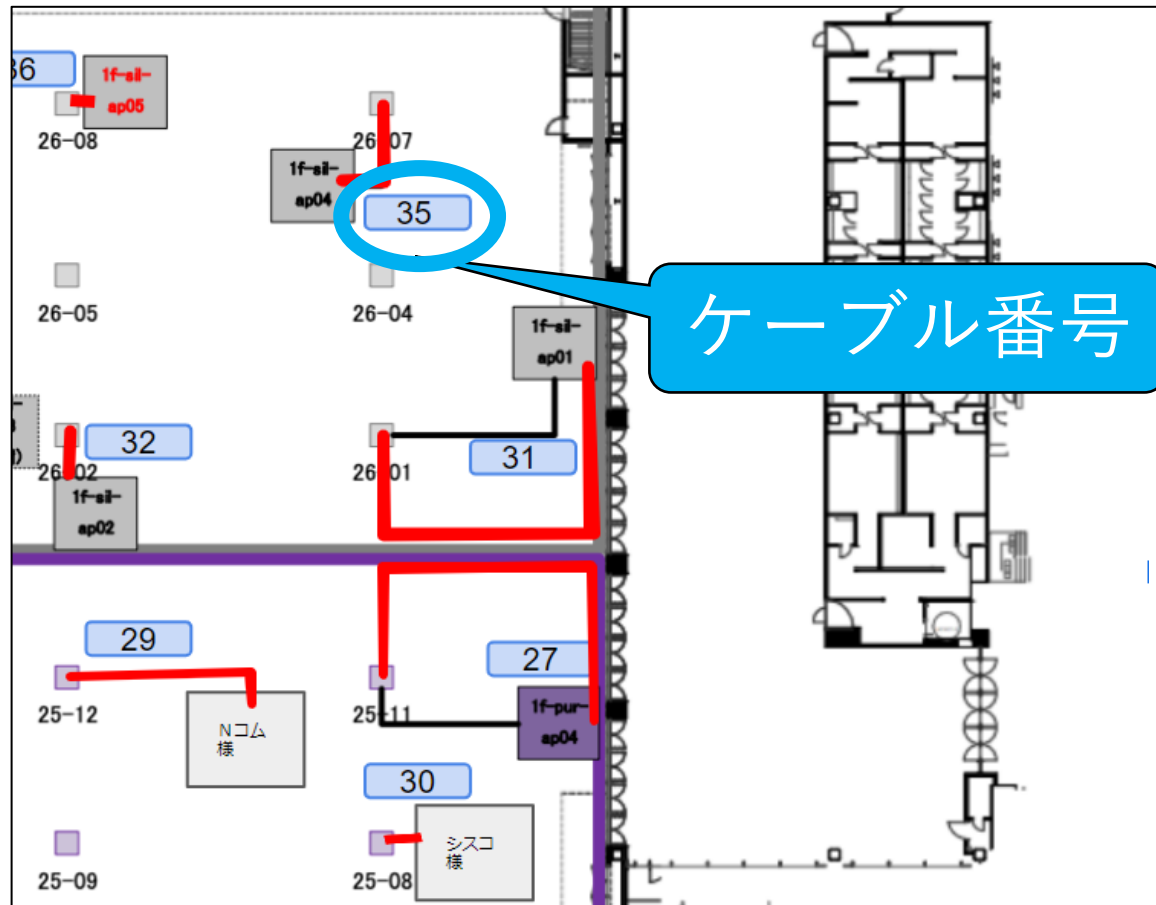
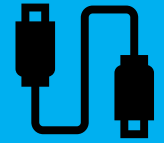
📄 テーブルビュー +

# No	➡ 自: フ...	➡ 自: 部屋	➡ 自: 機器	➡ 自: ホスト名
1	1F	JF-1-1	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf11-l2-001
2	1F	JF-1-2	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf12-l2-001
3	1F	JF-1-2	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf12-l2-001
4	1F	JF-1-2	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf12-l2-001
5	1F	JF-1-2	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf12-l2-001
6	1F	JF-1-2	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf12-l2-001
7	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001
8	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001
9	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001
10	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001
11	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001
12	1F	JF-1-3	Cisco Catalyst C9200L-24PXG-4X	1f-jf13-l2-001



活動内容

ケーブルルートを図の作成

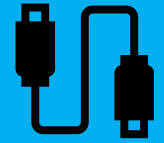


- 壁に這わせるように設計
- ケーブル番号を図上に記載



活動内容

ケーブル作成

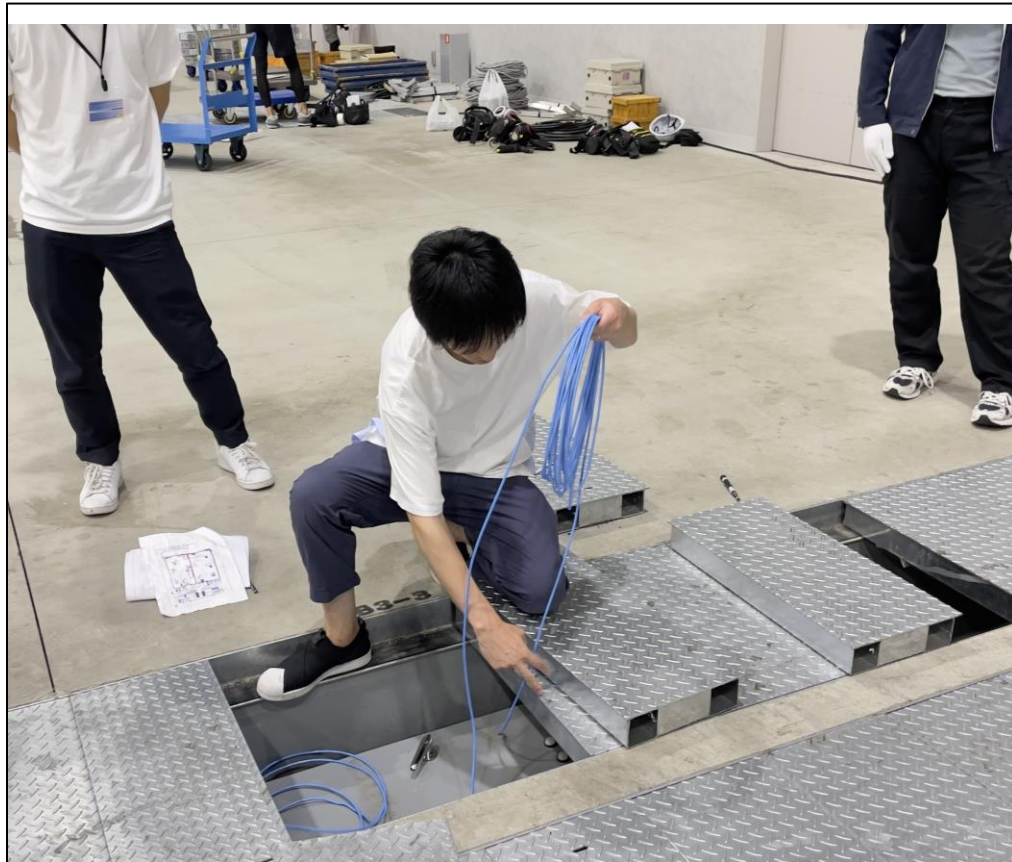
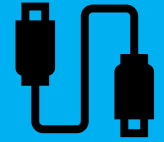


作成したケーブル

- 総本数
115本
- 総ケーブル長
1343m

活動内容

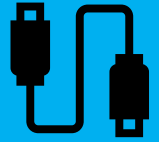
配線作業



- 展示ホールは
ピット配線
- 人通りが多いと
ころはケーブル
カバー

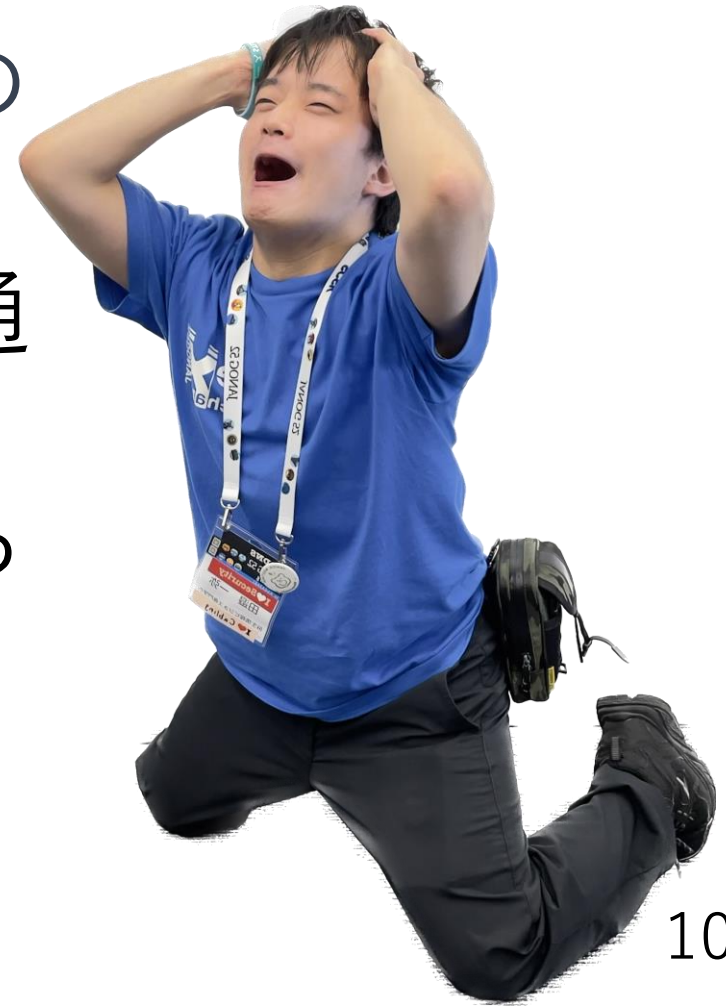


まとめ

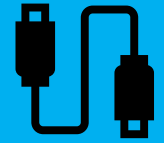


活動して苦勞したこと

- ケーブル結線表の作成に多くの時間と情報収集が必要だった
- 作ったケーブルがテスターを通らない
- 既設のパッチケーブルが長かった



まとめ



チームメンバーの感想



展示ホールのケーブルピットとパンチカーペット対応が大変だった。



J50 NW Team IQLAで得た知見や経験を存分に生かすことができた。

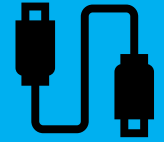


現地調査の重要性を再確認した。



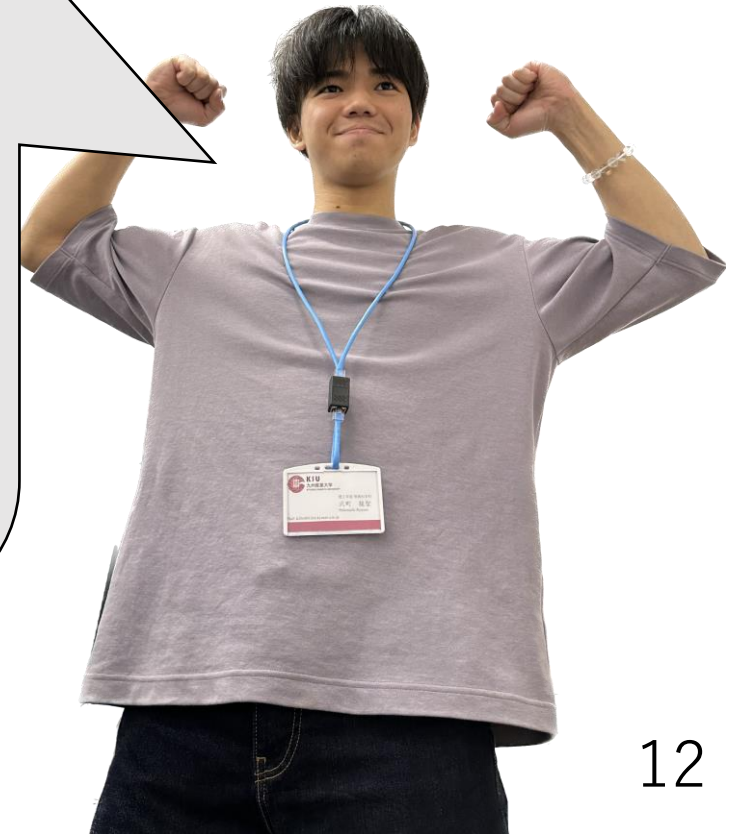
事前の計画のおかげで体感スムーズに作業が進められた。

まとめ



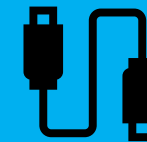
活動してみたての感想

- JANOG初参加で大変だと思いつつワクワクした。
- ケーブルの結線は最初うろ覚えだったが、たくさん作ること忘れられなくなった。
- チームメンバーの楽しそうな話から、ネットワークに魅力を感じ、勉強を進めたいと思った。
- 技術的な議論に参加できるようになりたいと思った。



付録

UTPケーブル100m問題



- 100mを超えても使えないわけではない
- 配線の際にAPの動作が安定しないことがあった



